水友だより

筑波宇宙センターを訪ねて
2026年水友会施設見学会


H－Ⅱロケットの前で

出発時に小雨が降り出す生憎の空模様となりましたが、欠席者もなく男女合わせて55名の会員の方に参加いただきました。

大型バスと中型バスの２台に分乗し、沢渡中央公園を午前８時過ぎに出発。

今回の見学予定先は、茨城県つくば市にある「筑波宇宙センター」と、千葉県にある「香取神宮」。

交通量はやや多めでしたが渋滞もなく順調に走行し、途中、常磐自動車道・守谷ＳＡで休憩をとりながら進みました。

10時30分頃に筑波宇宙センターに到着し館内を自由見学。係員による展示物の説明に耳を傾けたり、宇宙関連グッズの購入を楽しんだりと、それぞれに充実した時間を過ごしました。最後にＨ－Ⅱロケットの前で集合写真を撮影し、昼食場所に向けて出発しました。

１時間ほどバスに乗り、佐原の隠れ家「オーベルジュ・ド・マノワール吉庭」に到着。８００坪の日本庭園を眺めながら味わう豪華な和風御膳は格別で、ほどよくお酒も入り、参加者同士の会話も弾み、和やかで楽しいひとときを過ごしました。


オーベルジュ･ド･マノワール吉庭にて

昼食後は香取神宮への参拝を予定しておりましたが、雨脚が強くなってきたため予定を変更し、道の駅「水の郷さわら」に立ち寄りました。買い物を楽しむ時間となり、皆さん思い思いにお土産を手にされていました。

帰路も順調にバスは進み、途中、京葉道路・幕張ＰＡで休憩をとりながら、予定どおり午後５時に横浜駅西口に無事到着しました。

参加者の皆さんは別れを惜しみつつ、それぞれ帰途につきました。

来年度も施設見学を企画しますので、ぜひ多くの方の参加をお待ちしております。

（鈴木洋）

横浜市水友会
横浜市保土ケ谷区
宮田町一－五－七
発行責任者　石井　栄一
TEL 442-6954

水友会2027年（令和9年）新春の集い

日　時　２０２７年（令和９年）
１月９日（土）午前11時～
場　所　ワークピア横浜　２階「おしどり・くじゃくの間」
会　費　３０００円（当日徴収）
※　出・欠席通知の返信ハガキは、12月11日（金）までに、郵便ポストへご投函ください。
奮ってのご参加、お待ち申しております

○　近況報告
会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。近況をお知らせください。「新春の集い」の出欠葉書に一言でも結構です。
新春発行の「すいゆう第１１５号（新年号）」別冊に掲載します。

全水道退協第54回定期総会報告

全水道退職者協議会



９月９日横浜水道会館において全水道退協第54回総会が開催されました。

司会の植草副会長の挨拶後、開始に先立ちこの１年間に亡くなった会員の冥福を祈り黙とうを行いました。

議長に関口氏（川崎）を選出し、議長による総会各種委員の任命に続いて、石井会長、古谷全水道委員長ほか来賓各位からの挨拶を受けました。

石井会長からは、情勢の内容との重複を避けて「力こそ正義」と振舞うトランプ政権の暴挙を許さず、反戦平和の旗を高く掲げた取り組みが必要と簡潔な挨拶がありました。また、現退一致、上部団体や全国の仲間との運動の展開を述べる挨拶が多い中で、パートナーが亡くなった後の男女の健康差や生活の在り方を例に引き、身近な生活の中での改善はできる、ジェンダーとは女性だけの問題にあらずと挨拶した、地公退副会長の徳茂氏の話が印象的でした。

資格審査と議事運営が報告され、委任状７名を含む56名の出席で大会が成立し、１号議案（活動経過と方針）、２号議案（会計決算・監査報告、会計予算）とも満場一致で可決、続く３号議案の役員選出も提案通り確認されました。

長年副会長としてご苦労いただいた小布施氏（川崎）高橋氏（宮崎）お二人の退任挨拶、総会宣言、スローガン採択、団結ガンバローと続き、総会終了後は若干の時間懇親会で親交を深めて無事終了を見ました。

年金・医療・介護の充実
安心と信頼の社会保障制度を実現しよう

地公退第57回定期総会



７月24日（金）東京都・都市センターホテルに於いて、地方公務員退職者協議会（地公退）第57回定期総会が開催されました。水友会からは、石井会長、鈴木常務理事、山田理事の３名が参加しました。例年どおり経過報告が行われ承認された後、議案に進み、第３号議案の役員の選出で、水友会石井会長が、地公退の会長に満場一致で選任されました。このことにより、水友会会長、全水道退職協会長、地公退会長と三つの会長職を担うことになりました。水友会としては、今まで以上に会員や役員の皆さんと共に、しっかり石井会長を支えていきたいと考えております。（常務理事）

生き生きと安心して
暮らせる社会を作ろう

2026年全国高齢者集会

２０２６年全国高齢者集会は、９月15日（火）に東京都の文京シビックホールに於いて水友会からは13名、全国から約千二百人の退職者や関係者が参加し開催されました。

主催は日本退職者連合、連合、中央労福協、労金協会、こくみん共済ＣＯＯＰ。

オープニングは、和太鼓蓮「うてな」による華麗かつ力強い演奏が披露されました。

会長挨拶から始まり、政党挨拶とジャーナリストの星浩さんの講演、高校生平和大使の活動報告がありました。

年金、医療、介護制度の充実、安心で豊かな福祉社会づくりに向けた連帯の強化、また、統一自治体選挙に向けた決意や、平和・核兵器廃絶に向けた取り組みなどが紹介され集会は終了しました。

夏空の中で納涼船の船旅を過ごす

横須賀・三浦地区居住者会



昨年に続き、夏の取り組みとして、納涼船での船旅を計画し、晴れ時々曇りという夏空の中、7月25日（土）に、横須賀・三浦地区居住者会と水友会メンバー含め、10名の参加を得て、実施されました。

12時に、東京湾フェリー久里浜ターミナルに集合し、停泊していた船に乗り込み、久里浜から金谷までの往復クルーズを楽しみました。

12時15分に久里浜を出港し、乗船券に付いているビールを持ち寄り、全員で乾杯、写真を撮った後、船内で購入したビール、持ち寄った日本酒・そして、焼酎・ワインを氷で割りながら、船内で購入した食べ物をつまみにして、東京湾を行き交う船、気持ちの良い風を受けながら、13時に金谷港に到着、13時15分に金谷港を出港し、購入した飲食物が無くなる頃に、無事14時に久里浜港に到着、船から見える景色を満喫しながら、気持ちの良い、往復2時間弱の船旅でした。（白杉）

2026年稲刈り体験会

水友会・田んぼの会

10月10日（土）9月の長雨が明けた晴天の中、精鋭3名で稲刈りを体験してきました。

横浜市内に残る数少ない田んぼを守る市民団体「非営利活動法人わくわくヴィレッジ」が運営する田んぼで、2時間弱の短い時間ではありましたが楽しく汗を流してきました。

一か月ほど乾燥してお米になるとのことです。





遊 YOU

ほら見たことか？



「君を好きだ」なんて言ったりすると、嫌われそうな気がしていたので、小さいころは言えなかった。少し大きくなっても、やっぱり言えなかった。私の住んでいた地域では、7のつく日に縁日が開かれ、結構、にぎやかで、いろんなお店がいっぱい出ていた。バナナの叩き売りや、おもちゃの叩き売り。独特な匂いがするアセチレンの薄暗い光がたよりの詰碁や詰将棋。カルメ焼きや、背の高い色男のお兄さんが焼くどんどん焼き。ひよこやカメも売っていた。何もかもが懐かしい60数年前の思い出。その縁日には、決まって仲のいい友達数人と行っていた。ただ取り留めのない話をしながら歩いているだけで、すごく楽しかった。でも、ある日、抜け駆けをしてひとりで縁日に行った。もしかしたら、ひそかに思いを寄せている女の子に会えるかもと期待を胸に？しかし、なんと抜け駆けは、仲のいい友達もしていて、挙句の果てに思いを寄せている女の子とふたりで仲良く手をつないで歩いていた。嘘だろー！ショック！やっぱり「君を好きだ」なんて言わなくてよかった。（優新）

麻雀班

第2回大会　森野義一氏
5大会目で嬉しい初優勝

２０２６年度第２回大会が、７月25日に関内「緑の館」で16人の雀好き仲間が集まり、親睦・交流の楽しい１日を過ごしました。

最終結果は、１組目の闘いは、４回戦まで４位だった森野氏が４万１千点のトップになり計６万５千点で、参加５回目で嬉しい初優勝を飾りました。準優勝は４回戦まで２位だった望月氏が、△８千点で計３万９千点と粘りました。３位は４回戦まで２位だった加藤氏が最終戦△６千点で計３万８千点と３位入賞しました。４位は井上氏が３万点、５位は栗原氏で１万４千点となりました。

なお、３回戦で森野氏が四暗刻の役満を上がりました。

年間成績では、１位は井上氏15万５千点、２位は栗原氏７万３千点、３位は森野氏４万点、４位は望月氏３万７千点と、２大会で優勝・準優勝者となっています。５位は會澤氏３万６千点となっています。トップが若干抜け出ていますが、まだまだ序盤戦が終わったところ、これから４大会の成績次第で順位は大きく変わってきます。

優勝・森野義一氏＝３回戦で役満を上がれて大勝し、最終戦も粘り強く頑張ったのが勝因です。

初優勝万歳。

準優勝・望月紀＝３回戦までは連続トップと調子は良かったが、４回戦以降は疲れたかな。スタミナつけます。

第３位・加藤彰氏＝こ数年（４年）３位以上がないので、これからは準優勝・優勝を目指して頑張ります。

第２回大会

順位	氏名	得点
優勝	森野　義一	64,800
準優勝	望月　紀	38,900
第３位	加藤　彰	37,900
第４位	井上　武	30,000
第５位	栗原　雄三	14,400

年間通算成績

順位	氏名	得点
1	井上　武	154,900
2	栗原　雄三	73,100
3	森野　義一	40,200
4	望月　紀	36,900
5	會澤　賢治	36,000

麻雀班

第3回大会　望月　紀　氏
5年ぶり6回目の優勝

水友会麻雀班第３回大会は、９月19日に関内「緑の館」で16人の仲間が集まり、親睦・交流の楽しい１日を過ごしました。

４回戦までの成績では、１位は伊東信一氏が８万４千点で、２位以下に４万８千点余の差を付けました。２位は望月紀氏３万６千点、３位は越野佳史氏３万点、４位・馬場宇平衛氏２万１千点、５位・岸敏明氏１万８千点でした。優勝争いは伊東氏が断然優位ですが、入賞争いは興味深くなりました。

最終結果は、１組目の闘いで望月氏が４万３千点とトップとなり、計７万９千点で大逆転し、５年ぶり６回目の優勝となりました。準優勝は伊東氏が△２万２千点で計６万３千点となり、これまでの貯金のおかげで入りました。３位は中村晋氏が２組目の戦いで３万２千点とトップになり計４万６千点で６位から躍進して入賞しました。４位・井上氏、５位・馬場氏の順位でした。

年間成績では、優勝１回と４位２回と安定した井上氏が、計19万７千点で１位、２位は、優勝・準優勝をした望月氏が計11万６千点となっており、トップとの差は７万２千点です。３位は、優勝１回の森野義一氏が計４万８千点、４位、中村氏計４万６千点、５位は、馬場氏計４万５千点となっています。

井上氏が若干有利な展開となっています。しかし、まだまだ前半戦が終わり、これから後半戦の勝負となります。優勝争いも含めて、誰が３位入賞を果たすのか大逆転も楽しみです。

優勝・望月紀氏＝３・４回戦でマイナスしたので諦めたが、最終戦で運が向き大勝できたおかげです。最高に嬉しいです。

準優勝・伊東信一氏＝２回戦から連続トップが取れたので、最終戦は手を抜いたわけではないが、残念でした。

第３回大会

順位	氏名	得点
優勝	望月　紀	79,300
準優勝	伊東　信一	62,800
第３位	中村　晋	46,300
第４位	井上　武	32,000
第５位	馬場宇平衛	19,500

年間通算成績

順位	氏名	得点
1	井上　武	186,900
2	望月　紀	116,200
3	森野　義一	47,500
4	中村　晋	46,300
5	馬場宇平衛	45,200